



文部科学省



東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

令和7年度 文部科学省 日本語教師養成・研修推進拠点整備事業

関東・甲信越ブロック 東京外国語大学 成果報告

成果報告の構成

- 事業目的
- 関東・甲信越ブロックの運営体制
- 令和7年度の成果
 - ①連絡協議会幹事会
 - ②教育研修部会
 - ③二一ズ等把握調査部会
 - ④単位互換提携部会

事業目的

- (1)大学、認定日本語教育機関、地方公共団体担当部署、国際交流団体、NPO、企業等の様々な日本語教育関係機関が参画するネットワークを構築する。また、首都圏だけでなく、首都圏以外の日本語教育関係機関も参画するネットワークを作る。
- (2)関東・甲信越ブロックは、日本語教育実施機関・施設等数が多いだけでなく、その設置状況や日本語教育の取り組みが県によって異なる。各地域の実情をふまえながら、地域間および地域内の連携強化を促進する。
- (3)国内の専門人材としての日本語教師の養成、さらには教師養成を担う人材の育成が喫緊の課題であることをふまえ、教師養成に資する研修を行う。
- (4)連絡協議会に参画する大学間の単位互換制度の立ち上げを行う。
- (5)養成課程を修了しても日本語教師となる者が少ない現状をふまえ、就業につながる取り組みを行う。

関東・甲信越ブロックの運営体制

・令和7年度より東外大と
筑波大で共同運営



文部科学省

令和7年度の成果

関東・甲信越ブロック 連絡協議会 参画機関数の増加

	2025年 2月	2026年 2月
大学	6 機関	18機関
日本語教育機関	6 機関	12機関
独立行政法人 一般財団法人		2 機関
企業		1 機関
合計	12機関	33機関に増加

※連絡協議会参画機関一覧はこちら





「教師教育」をテーマとした シンポジウムの開催



テーマ : 「教師教育」を考える —学び続ける
教師への支援の観点から—

開催日 : 2025年8月31日

参加者数 : 会場72名、オンライン137名



文部科学省

「教師教育」をテーマとした シンポジウムの開催

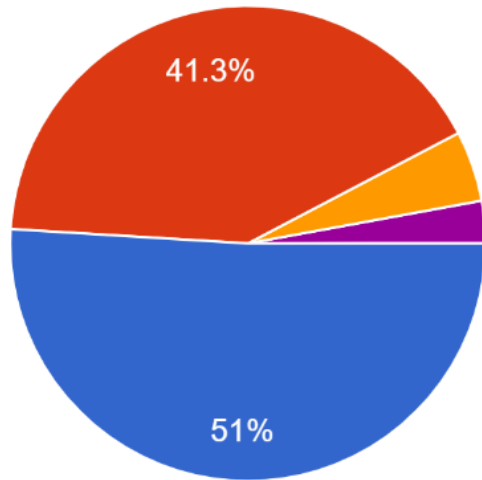


東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

●参加者アンケートの結果（回答者数104名、回答率 49.8%）

【第2部】「パネルディスカッション」はいかがでしたか？

＜感想など一部抜粋＞



● 大変有意義だった : 51%
● 有意義だった : 41.3%

- ・日本語学校で教師教育をなさっている先生方のお話をうかがう機会は非常に貴重で、大変興味深かったです。特に、学校内だけでなく、インターンや学外とのつながりや、社会における日本語教育について、現場の先生方のお考えをうかがい、私自身も改めて考えてみようと思いました。
- ・教師が学び続けるためには、組織的な支援や職場の風土づくりが重要であることを改めて実感しました。具体的な現場の話もあり、非常に参考になりました。



文部科学省

就業に向けた取り組み キャリアセミナーの開催



東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

テーマ : 日本語教師を目指す学生のための
キャリアセミナー～先輩たちの
キャリアパスを聞いてみよう

開催日 : 2026年3月14日

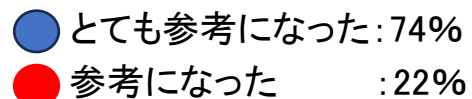
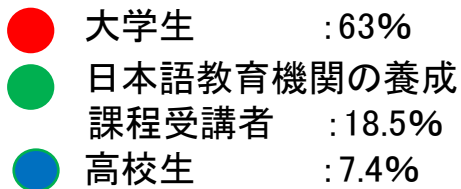
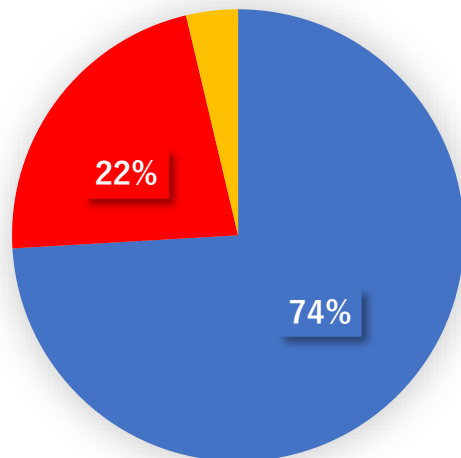
参加者数 : オンライン38名

就業に向けた取り組み キャリアセミナーの開催

●参加者アンケートの結果（回答者数27名、回答率 71.1%）

所属

本セミナーは、ご自身の今後の
キャリアパスを考えるのに参考に
なりましたか？



＜感想など一部抜粋＞

- ・進路について不安がありましたが、今回のお二人の話を聞いてとても勇気づけられました。特に、日本語教師はそれまでに経験してきたことが全てプラスになる職業だということが印象に残りました。ブレイクアウトルームがあったこともとても良かったです。
- ・明確に考えられていなかったキャリアについて考えるととても良い機会になった。ありがとうございました。
- ・私自身実際に日本語教師を目指していますが、基本的にインターネットでしか得られなかった情報を、直接経験のあるお二人の先生からお話を聞いたことが大変勉強になりました。



文部科学省

教育研修部会による研修会の開催 ①



東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

テーマ : 日本語教員養成の過去・現在・
未来－学習院大学の取り組み－

開催日 : 2025年12月7日

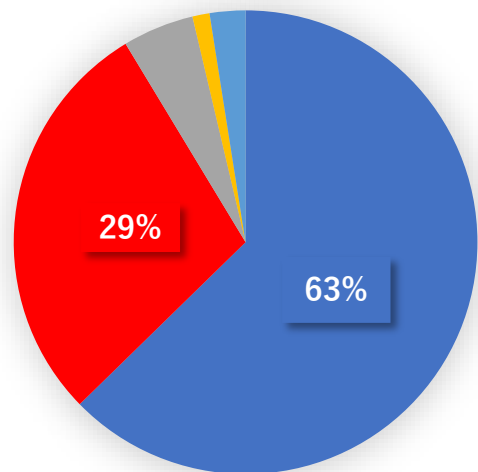
参加者数 : 会場29名、オンライン162名



教育研修部会による研修会の開催 ①

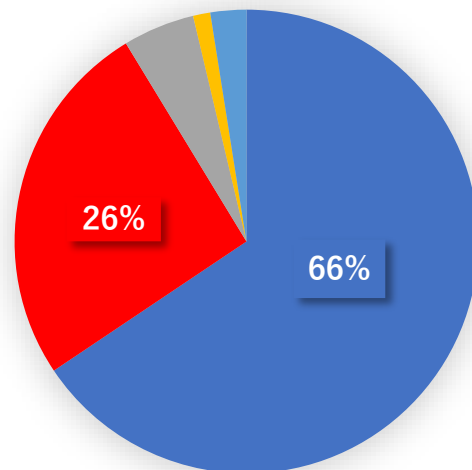
●参加者アンケートの結果（回答者数80名、回答率 41.9%）

「日本語教育機関との連携－変遷と今後－」はいかがでしたか？



● 大変有意義だった: 63%
● 有意義だった : 29%

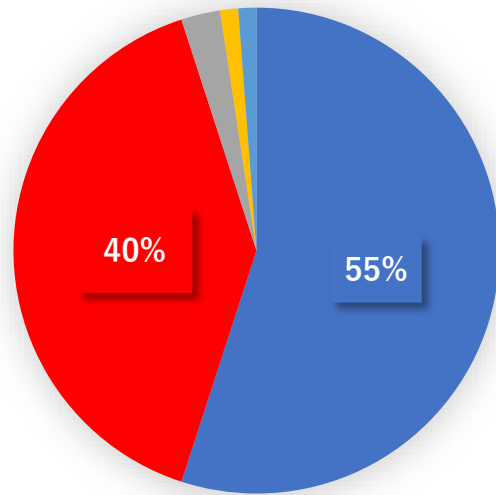
「教育実習の現状」はいかがでしたか？



● 大変有意義だった: 66%
● 有意義だった : 26%

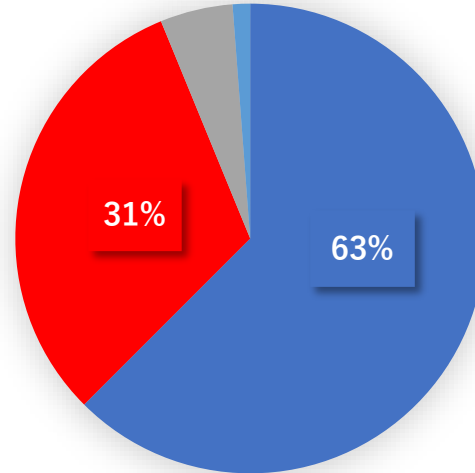
●参加者アンケートの結果（回答者数80名、回答率 41.9%）

「実習経験者の学び・キャリア形成」はいかがでしたか？



● 大変有意義だった: 55%
● 有意義だった : 40%

「日本語教師養成課程の見直し
—登録申請を通して—」はいかが
でしたか？



● 大変有意義だった: 63%
● 有意義だった : 31%

教育研修部会による研修会の開催 ②

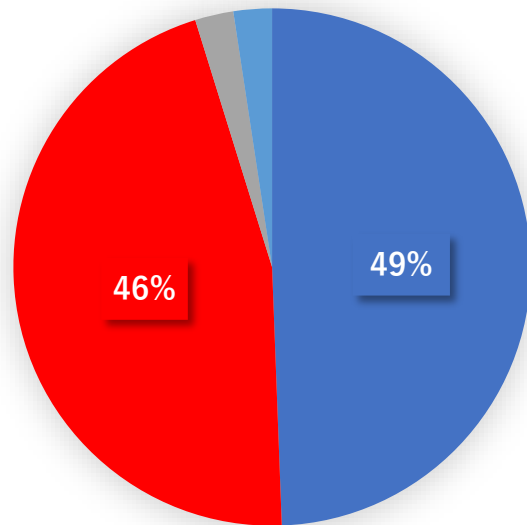
テーマ : 日本語教員養成におけるICT
利活用の可能性

開催日 : 2026年2月21日

参加者数 : 会場25名、オンライン167名

●参加者アンケートの結果（回答者数85名、回答率 44.3%）

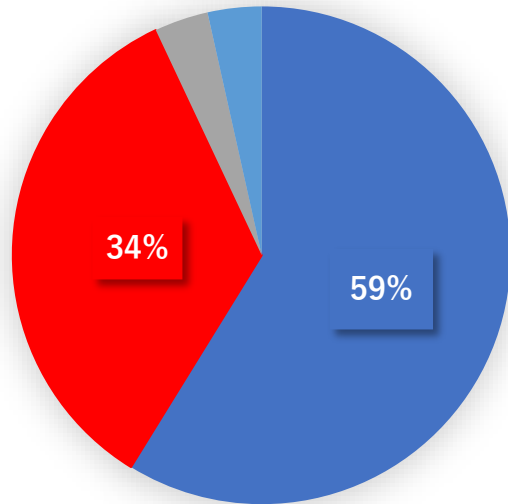
「日本語教師の ICT 利活用による教育力育成を考える」はいかがでしたか？



● 大変有意義だった : 49%
● 有意義だった : 46%

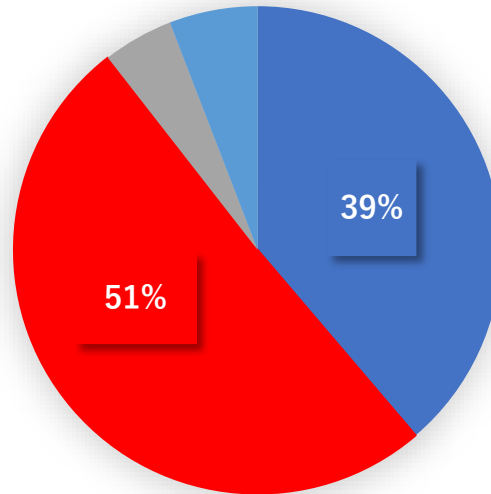
●参加者アンケートの結果 (回答者数85名、回答率 44.3%)

「日本語教師と学習者の立場から生成 AI 利活用を考える」はいかがでしたか？



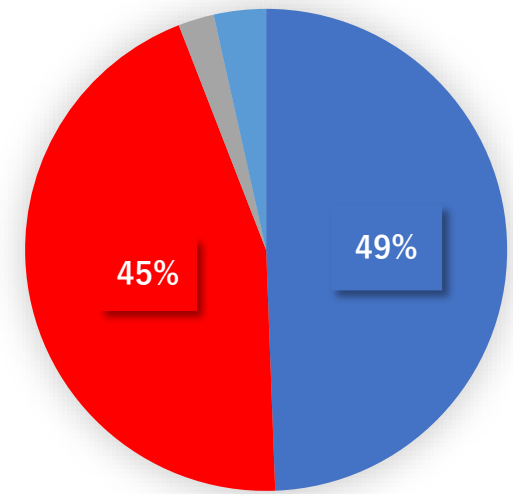
● 大変有意義だった: 59%
● 有意義だった : 34%

「日本語教師養成と ICT: 実践報告 ① 日本語教育と社会」はいかがでしたか？



● 大変有意義だった: 39%
● 有意義だった : 51%

「日本語教師養成と ICT: 実践報告 ② 会話授業のデザインと実践」はいかがでしたか？



● 大変有意義だった: 49%
● 有意義だった : 45%

- ① 関東・甲信越ブロックの地域日本語教育における課題やニーズを把握し、日本語教育人材の養成や確保につなげることを目的に、千葉県、神奈川県、山梨県の市町村を対象にアンケート調査を実施
- ② 日本語教育機関に対しても必要な専門人材に関する聞き取り調査を開始

単位互換提携部会の活動実績

- ①日本語教師養成の必須の教育内容50項目を含んだ授業の単位互換を進めるため、東京外国語大学で開講されている「日本語学」「日本語教育学」の2科目を3つの大学に開放



文部科学省



東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

日本語教師養成・研修推進拠点整備事業

東京外国語大学 ホームページ

